

## 光情報システム工学論 2

1 単位 (選択)

### Lecture in Optical Information Systems, Part 2

仁木 登・教授 / システム創生工学専攻 光システム工学コース 光情報システム工学講座

【授業目的】 イメージング技術, 知的画像処理に関する最近の研究動向, 今後の展望について理解することを目的とする.

【授業概要】 イメージング技術, 知的画像処理に関する最近の研究動向, 今後の展望について講義する.

【キーワード】 イメージング技術, 知的画像処理

【関連科目】 『3次元画像処理』(0.5), 『バーチャルリアリティ技術』(0.5)

【到達目標】 イメージング技術, 知的画像処理に関する最近の研究動向, 今後の展望について理解する.

#### 【授業計画】

1. 3次元 X線 CT技術の研究動向と今後の展望 (1)
2. 3次元 X線 CT技術の研究動向と今後の展望 (2)
3. 3次元 X線 CT技術の研究動向と今後の展望 (3)
4. 3次元 X線 CT技術の研究動向と今後の展望 (4)
5. 3次元 X線 CT技術の研究動向と今後の展望 (5)
6. MR イメージング技術の研究動向と今後の展望 (1)
7. MR イメージング技術の研究動向と今後の展望 (2)
8. MR イメージング技術の研究動向と今後の展望 (3)
9. MR イメージング技術の研究動向と今後の展望 (4)
10. MR イメージング技術の研究動向と今後の展望 (5)
11. 知的画像処理の研究動向と今後の展望 (1)
12. 知的画像処理の研究動向と今後の展望 (2)
13. 知的画像処理の研究動向と今後の展望 (3)
14. 知的画像処理の研究動向と今後の展望 (4)
15. 知的画像処理の研究動向と今後の展望 (5)

【成績評価基準】 レポートにより評価する.

【教科書】 授業中に紹介する.

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216835>

【備考】 授業を受ける際には, 2時間の授業時間毎に2時間の予習と2時間の復習をしたうえで授業を受けることが, 授業の理解と単位取得のために必要である.